

暮らしを楽しく快適にするリフォームマガジン

DAIKEN  
REFORM  
MAGAZINE

ダイケンリフォームマガジン



## 床の傷が気になるフローリングを補修！ 上から貼るだけの“簡単床リフォーム”もおすすめ

フローリングの床がピカピカに輝いているお部屋は、見ていても住んでいても、とても気持ちがいいものです。広い面積を占める床の美しさは、部屋にいただくイメージの大きな割合を占めています。

フローリングの床をきれいな状態に保つためには、日頃のお手入れが肝心です。

そこで、自分でもできる床のメンテナンス方法や、傷がついてしまった時の補修方法をご紹介します。

なお、フローリングのシミや傷がひどくてお手上げの場合は、床のリフォームもおすすめです。床の色が変わるとお部屋の雰囲気ガラリと変わり、新鮮な気持ちで毎日を過ごすことができます。そこで、上から貼るだけの簡単床リフォームについても解説いたします。

## 床をきれいな状態に保つためのお手入れ方法



フローリングの床を濡れた雑巾などで頻繁に拭くのは良くありません。床に残った水分が内部に侵入すると、シミやひび割れ、カビの原因となってしまいます。

日常のお手入れは乾いた雑巾やモップ、ドライタイプのお掃除シートで乾拭きしましょう。乾拭きで落ちにくい汚れは固く絞った雑巾で水拭きした後、乾いた雑巾で拭き上げて水分を残さないようにします。住宅用洗剤を使用する場合は、必ず中性のものを選んでください。

ひどい汚れの場合は、アルコール(エタノール)を含ませた雑巾で拭きましょう。シンナーやベンジンなどの薬品で汚れを落とす場合は、適切な濃度に薄める必要があります。自らお手入れすることに不安を感じる人はクリーニング業者に相談することをおすすめします。

## 気になる床の傷の補修にチャレンジ！

床に物を落としたり引きずったりして、傷や凹みができてしまったら、「やってしまった」と気落ちする前に自分の手で補修してみましょう。

ホームセンターなどで手に入るフローリング補修キットを使用すると、傷等を目立たなくしてフローリングを補修することが可能です。

補修方法は、ワックスでできたスティック（補修材）を熱で溶かして傷を埋め、表面をプラスチックヘラで削ってならします。傷の範囲が広いとスティックで埋めた箇所が目立ってしまうので、同系色の補修ペンで表面に木目模様を入れましょう。

### ◆ 傷を補修する手順

#### ① 端部の欠け傷



補修前



床と同色ペンシルで傷の部分に塗り込みます。

#### ② 凹み傷(化粧面が剥がれていない状態)



補修前



クリア色のスティックを「電気コテ」に押し付け、溶かして傷の部分に塗り、山盛りの状態にします。



余分についたスティックをプラスチックヘラのギザギザの面でごさす。補修面を平らにします。



「リキッドサンドペーパー」をやわらかい布にしみ込ませ、軽くこするようしてさらに平滑にします。

#### ③ 引っ掻き傷(化粧面が剥がれた状態)



補修前



床と同色のスティックを「電気コテ」に押し付け、溶かして傷の部分に塗り、山盛りの状態にします。



余分についたスティックをプラスチックヘラのギザギザの面でごさす。補修面を平らにします。



「リキッドサンドペーパー」をやわらかい布にしみ込ませ、軽くこするようしてさらに平滑にします。



最後に床と同色のマーカーで木目を描きます。

フローリング補修キットは、塗るだけで済むクレヨン状のものから、電気コテやパテまでセットになった本格的なものまであります。値段も色々なので、傷の具合を見て試してみ

るのも良いでしょう。

手先の器用さに自信がなく、とにかく傷を隠すだけで良いという方には、木目調の傷隠し用テープも販売されています。

## 上から貼るだけでリフォームできる「リモデル」で新しいライフスタイルを



床の広い範囲に細かい擦り傷が増えると、フローリング全体がツヤを失い、お部屋もくたびれた印象になってしまいます。

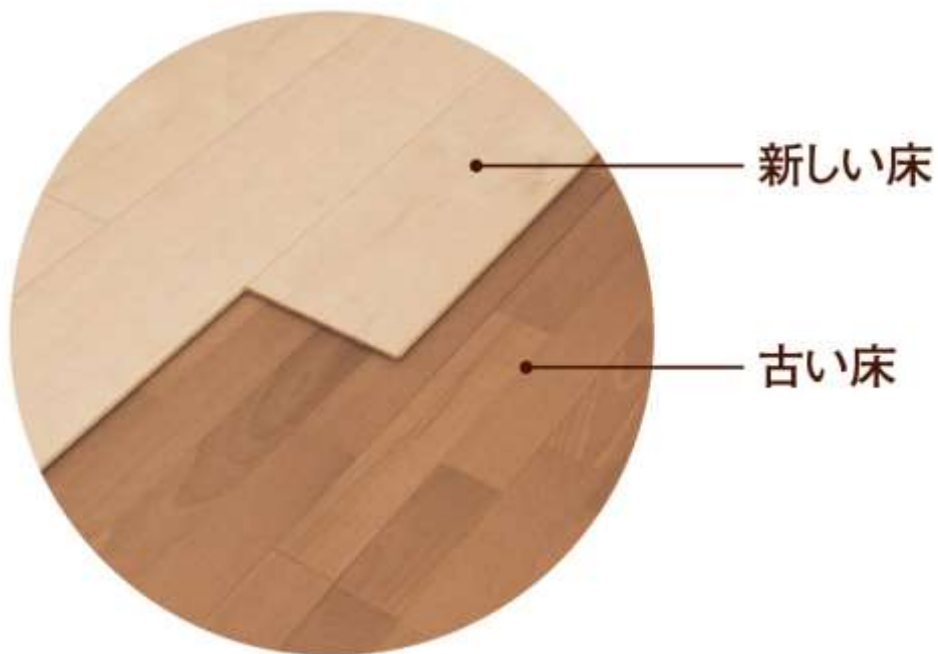
補修だけでは追い付かなくなってしまったら、床のリフォームも視野に入れましょう。

リフォームというと大がかりな工事をイメージすると思いますが、床の上に貼るだけのフローリング材を使用すると気軽にリフォームできます。

DAIKENの「リモデル用床材」シリーズは、現状のフローリングに上貼りするだけでリフォーム可能なフローリング材です。

基本的に、フローリングは一枚一枚のフローリング材を接着剤で貼り付けて施工してあります。丁寧に施工されたフローリングほど剥がすのが難しく、解体にも手間と時間がかかってコストに反映されます。

上貼りできるフローリング材を使ってリフォームすれば、解体の手間がらずゴミやほこりの発生も抑えられます。



DAIKENの「リモデル用床材」は機能や色味に幅広いラインアップがあり、ライフスタイルに合わせた製品を選べるのが特徴的です。

#### 【リモデル用床材ラインアップ】

- ・エクオスファイン 6T
- ・ハピアフロア 6T
- ・フォレスティア 6T
- ・サーモプラス
- ・ワンパークフロアスリム II

最近ではモダンな雰囲気ホワイト系やダークブラウンの床が流行っているので、リフォームを機会にお部屋の雰囲気をガラリと変えてみるのも楽しいですね。

ホワイト系の床は「汚れが目立つ」と敬遠する方もいますが、部屋が明るく広く感じられるのは大きなメリットです。ソファやカーテンなど他のインテリアアイテムが際立ってオシャレ感がアップするので、子育てがひと段落し夫婦お二人の住まいとして気分を一新したい、という方にぜひおすすめしたいカラーです。

ダークブラウンの床はお部屋の雰囲気を引き締め、落ち着いた印象を与えます。今までよ



り少し高級な家具に買い替え、大人っぽいシックなインテリアに移行したいと考えているなら、床もダークブラウンに変えてみてはいかがでしょうか。



・傷や汚れに強い WPC 加工の木質床材『エクオスファイン 6T』



『エクオスファイン 6T』は自然な光沢感が美しい天然木化粧の床材です。ワックス掛けが不要で、傷や汚れに強い『WPC 技術』を採用しているため耐久性の高さも魅力です。

・お手入れが簡単で汚れや日焼けに強い『ハピアフロア 6T』



『ハピアフロア 6T』は、凹みや引っ掻き傷、日焼けに強く、お手入れが簡単なシート化粧の床材です。柄のバリエーションも多く、好みの床がきっと見つかります。

・美しい天然木の風合いをリモデルで『フォレスティア 6T』



『フォレスティア 6T』は天然木のやさしい風合いを楽しめる上に、凹み傷に強く、ワックス掛けも不要でお手入れがしやすい床材です。

・床暖房の上から貼れる『サーモプラス』



床暖房のリフォームは通常大がかりな工事が必要になりますが、『サーモプラス』なら今使っている床暖房の上から貼るだけの簡単施工で部屋を一新できます。熱が伝わりやすい床材なので暖かさは変わらず、傷や汚れにも強いのも大きなメリットです。

・ペットが喜ぶ歩きやすい床『ワンパークフロアスリム II』



愛犬にとって歩きやすい特殊なシート加工で滑りを抑えたペット用床材です。引っ掻き傷やおしっこのシミも付きにくいという、優れた耐久性も備えています。



フローリングや壁紙などの内装材は、古くなっても機能面で暮らしに支障をきたすことなく、なかなかリフォームに踏み切れないという方もいると思います。

しかし、床や壁がくたびれた状態のままだと、他の設備やインテリアを新しくしても、自宅を訪れた人に「古い家だな」という印象を与えてしまいますし、住んでいる自分たちも気持ちよくありません。

キッチンや洗面台の交換やライフスタイルの変化をきっかけにリフォームをお考えの方は、ぜひ新しいフローリングへの貼り替えもご検討ください。ピカピカの美しい床の上なら、新築気分ですべて新しい生活を迎えられること間違いなしです。



DAIKEN パーツショップ

<https://www.daiken.jp/service/>

【DAIKEN リフォームマガジン 2020年2月号掲載】